



第4号様式（第12条）

函館市IT・ロボット等活用生産性向上補助金等実績報告書

令和7年（2025年）2月18日

函館市長様

住所 函館市中野町118番地  
申請者 氏名または団体名 ㈱函館酪農公社  
および代表者氏名 菊池 一樹







令和6年（2024年）6月24日付け函経工をもって補助金等の交付決定を受けた下記の補助対象事業は、令和7年（2025年）2月1日に完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

1 補助対象事業の名称 パレタイズロボット装置

2 補助金等交付決定通知額 金8,150,000円

3 補助金振込先（申請者の口座）

銀行名	支店名	口座の種類	口座番号
			
口座名義	(カナ) 		
			

4 実績書 別紙のとおり

## 実 績 書

補助対象事業の名称	パレタイズロボット装置
実施内容	牛乳製品の積み込み作業を人手作業からロボット化 パレタイズロボット装置による牛乳製品すべての積み込みを自動化。
期待される効果	パレタイズロボット装置の導入により 製品積み込み作業の省人化を行い、 製造コスト（人件費）を低減することで、生産性の向上が期待される。 物流部門の省人化による製造コストの低減、 10%低減目標。 （物流部門人員7名→事業実施により5～5.5人が可能）
今後の展開について	装置導入での省人化によって、他部門の人員配置を含めて見直すことにより、新商品開発にも着手ができ、今回導入の経験を糧に、今後更なる工場内の自動化・省人化を検討して高齢化・人手不足に対応していきたいと思っております。

(注) 1 実績書の内容について、詳細に記載すること。（別紙も可）

## 【添付書類】

- ① 収支決算書（第5号様式）
- ② 補助対象経費に係る支出を確認することのできる書類の写し  
（例：銀行振込受領書、領収書等）
- ③ 機械装置等を導入または改造もしくは改良した場合は、当該機械装置等の納品が確認できる書類（例：納品書、契約書等）およびその機械装置等の写真や概要がわかる資料等

## 収支決算書

## 収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内 訳
		うち補助 対象経費		うち補助 対象経費		うち補助 対象経費	
自己資金	8,150,000	8,150,000	8,150,000	8,150,000	0	0	
函館市補助金	8,150,000	8,150,000	8,150,000	8,150,000	0	0	
合 計	16,300,000	16,300,000	16,300,000	16,300,000	0	0	

## 支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内 訳
		うち補助 対象経費		うち補助 対象経費		うち補助 対象経費	
パレタイズ ロボット装置一 式	16,300,000	16,300,000	16,300,000	16,300,000	0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
合 計	16,300,000	16,300,000	16,300,000	16,300,000	0	0	

収支差引額 0 円

(注) 1 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。